

2 - 2 . 教育委員会アンケート結果 (自由回答)

問 1 8 民間テニス事業者との連携に関して事業者に望むこと

<p>営利目的にならないように、目的を明確にしていきたい。</p>
<p>以前、香北町の中学校にもソフトテニスがあったが、部員数等の減少等の問題があり廃部となった。また一方社会人のソフトテニスのクラブも昨年でき、硬式テニスの普及は難しい。香北町だけの希望としては、ソフト、硬式共にできるコートの設置を希望する。また、民間のテニス事業者が高知県は非常に少なく、事業者の誘致も必要だと思う。</p>
<p>学校生徒におけるケガ、事故における対応や、指導者への保険の問題。施設開放による施設の故障などの際、利用者には負担がかからないよう考慮してほしい。</p>
<p>技術指導も大切だが、マナーやしつけ面を大切にしてほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用料金への配慮。 ・学校の部活動の指導（普及から競技力向上まで生徒のレベルに応じて）
<p>民間の業者の場合、料金のことが気になる。原則として、無料であることが望ましいが、難しい。</p>
<p>兵庫県が推進している”スポーツクラブ21ひょうご”の事業に絡めて、積極的に参加・協力をお願いしたい。地域総合型スポーツクラブ設立実現に向けて、施設・指導者等の協力を願う。</p>
<p>民間施設の使用については、経費的に不安がある。(高いのでは?)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用料金への配慮。 ・今後、ますます地域を挙げた学校教育の支援を望んでいるところ ・本市はスポーツ少年団の活動が活発で、全国大会へ出場する等、学校における部活動のサポート体制は整っている方である。 ・全市的にスポーツは盛んで、少年時代にやった種目に大人になって再びやるケースが多い。 ・生涯学習時代に向け、学校における部活動も社会教育や民間事業へ円滑に移行できるよう検討が必要であると考えている。 ・以上のことから民間テニス事業者をはじめとする諸スポーツ事業者の発展を期待している。
<p>多くの教師は個人的には硬式テニスをし、学校では軟式テニスをするという矛盾は感じていた。20年程前のラケットを持つのが若人のファッションであり、テニスをしたくても場所がない。民間テニスクラブは設備投資ばかりで、底辺の拡大にはまったく無関心だった。今のゴルフ場のようなと思う。</p>
<p>ビジネスとしてではなく、地域に根ざした青少年健全育成支援という見地から取り組みをすすめていただけるとありがたい。なお、十分に学校現場との意思の疎通を図り、指導方針、費用等納得の上で実現が図られることを希望する。</p>
<p>ボランティアとして無償で積極的に協力していただけるとありがたい。</p>
<p>実際のところ、連携は難しい。個人的には私も硬式テニスを熱心に行っているのですが、テニスを普及してほしいが、今の若者の趣味の多様化等、減少傾向にある。当然、金銭的にもかなりかかる。かなり酷な話だが、民間テニスクラブ等には金額を安くしていただきたい。</p>
<p>クラブ活動は教育活動の一環であるので、教育方針等を理解した上での指導が望ましい。</p>
<p>特に金銭的な物がネックになると思う。加美町の場合は、町施設等で十分対応可。</p>
<p>地元でこういった事業者があるのかよく分からないので、こういった連携ができるのかなんとも言えない部分があると思う。</p>
<p>本村は離島で、民間事業者との接点が難しい(施設や指導)ことが考えられる。中学では少子化もあり、パドミントン部しかなく、中体連での大会では唯一この競技で参加している。貴協会のアンケートには十分な回答はできないものの、競技の普及・発展からはとてもよい取り組みだと思う。</p>
<p>学校側のニーズがあるかが問題である。社会体育の中で実施、そこへ学生の参加を促している。</p>
<p>学校の部活動(義務教育)等の関係であるので、現時点では難しいと思われる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数減少により、他の部活も存続が難しくなっている現在、硬式テニス部の新設は無理である。 ・社会体育で硬式テニスの講座を設けて実施していたが(5年位)一般人対象のため、時間的な運営が難しく、中止している。都市部(秋田市)で民間業者によるスクール等が実施されていると聞くと、本町規模では運営は困難と思われる。中学校部活で軟式テニス部も設置されたこともないので、その点からも現時点では難しい。
<p>教育の一環としての部活動である点を常に意識しなければならない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・学校のニーズに合わせたものができるようであれば連携も考えられるのではないかと。 ・中学校(公立)では硬式テニスを行っている所は少ないと思われる。

<p>中学校においては、ソフトテニス部活動として行われており、中体連の大会においても現実的に部活動として普及の可能性は低い。従って、民間テニス事業者に現実的に望むことがないのが現状。個人的なレベルで硬式テニスを愛好する子どももいるが、高校生からで軟式経験者が硬式へ移行する場合もあり、特に問題も認められない。</p>
<p>県の事業において、数名の人材を外部講師として招いているのが実態。(テニスではない) 当市独自で、民間業者等との連携の予定は今の所ない。</p>
<p>文部省が進める総合型地域スポーツクラブと、この調査の主旨の整合性があるのか?あるのだったら、もっとストレートに調査した方がよいと思う。</p>
<p>中学校の部活動は原則として全員参加になっている。毎日クラブの活動がない場合(本町では硬式テニス部がないので)、クラブの活動のない平日の生徒の放課後の管理、部の所在があいまいになる。問16でも書いたが、学校の指導者、部活動の担当者との連携を密にして、方針を一つにしていくことが大切である。</p>
<p>青少年健全育成の観点から、技術指導のみに陥ることなく、人間教育(マナー、道徳、生徒指導等)に係る指導についても、学校、地域と連携を深め、一体化した指導の充実を望みたい。</p>
<p>部活動の適切な時間(15:30~18:00)に施設や人材が活用できるのか。定期的に活用できるのか。その点が課題となる。</p>
<p>本町ではコートがなく、やりたい人はいると思うが(やっている人もいるとは思)あまり普及していないというのが現状だと思う。</p>
<p>部活動の意義を事業者は認識し、常に学校と連絡調整を図ってほしい。</p>
<p>料金の減免等、経費の軽減化。</p>
<p>現状の学校部活動では、軟式庭球(ソフトテニス)が種目となっているので、硬式テニスの導入は難しいであろう。むしろ、学校外のスポーツのひとつとして選択できる幅があって、現状の方がよいと考える。今後は学校体育スポーツと社会体育スポーツで同時に選択できる幅があって多種多様なスポーツ活動ができるようになってほしいと思う。</p>
<p>世界に通じる硬式テニスの方が夢がある。しかし、ソフトテニスが中学校の部活動の主になっていることから、無理がある。私も大学時代の経験から硬式テニスを昔から勧めているが、いっこうに現状は変わらない。</p>
<p>料金を安くしてほしい。試合等についても付き添いのことも行ってほしい。</p>
<p>本町では中学校3校中2校においてソフトテニスを実施している。また、施設的にも町営のテニスコートもあり、民間テニス事業者との関わりは必要ないと思う。ただ、もし利用するとすれば、経費的な面、また、他の利用者との調整等理解が得られるかが問題だと思う。</p>
<p>民間テニス事業者は、テニスそのものの専門性を持ち、指導料にたけた人材を多く抱えている。そうした点を考慮すると民間に委託的な方法により、テニスを教えて頂くというのも一つの方法なのかもしれない。しかし、民間の場合、お金を頂いて教える以上、テニスそのものの楽しさや、喜びよりもその先にある技術的な部分に多くのウェイトを置くのではないかと思う。そうした点を考えると、民間を導入するよりもむしろ、小学校 中学校 高校 大学 社会人それぞれが結びついて、中学の部活の時に一緒に小学生・高校生もやる。また、不可能であれば、週に一回程度でも一緒に活動することで、横のつながりが出来、自然のうちに教わる、教えるといった良いサイクルが確立すると思われる。競技性は求めたいときに求められる体勢として、常に先を見据えたプログラムがこれから望まれるのではないかと思う。</p>
<p>当町には民間施設はないので、是非計画してほしい。</p>
<p>民間テニス事業者が自治体主催のスクールの受託ができるような方向を考えてはどうか。</p>
<p>特にないのだが、過去当町では軟式テニス部が町のテニスコートを部活で使っていたが、逆に学校のテニスコートを使わないので、コート整備もしないため、荒れてしまったこともあった。</p>
<p>当町の中学校には軟式テニス部しかないが、生涯スポーツにつなげるためにも硬式テニスへの移行は検討しなければならない課題ではないかと思う。生徒については単に技術指導だけではなく、幅広い健全育成を目指すものであってほしいと思う。また、教職員に対しても指導者養成のための実技講習会の計画的な実施を望む。</p>
<p>県全体の中でも硬式の部を持っている学校は数える程度なので、硬式テニスについて理解されていない。</p>
<p>人材派遣をお願いしたい。</p>
<p>民間テニス事業者と連携し、練習を強化することはテニス技術の向上という面では有効であるが、予算面(指導者への報酬、施設利用料金など)や学校の体制から見て非常に難しいと思う。個人で利用するのであれば問題ない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・方針や責任の所在が明確であることが大事だと思う。 ・部活は部活にとどまらず、学級経営や生徒理解等の問題とも微妙にかかわってくる ・運営を含めて一切の責任をとっていただくなら、全面的な連携も進めたいが、現実として技術のみの指導または施設の利用にとどめるのがいいと思う。
<p>学校では指導者不足があるが、そのためにボランティアでの指導をお願いすることはあるが、資金がないため、十分なお礼もできずにいる。従って心苦しいところがある。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・丸亀市立南中学校の硬式テニス部に対し、テニスコートを無料で提供していただき、大変感謝している。 ・学校（中学校）におけるテニス部は、軟式テニスが主流であるので、学校において2つの部をつくることは大変困難であると考えている。（指導者、場所の問題）
<ul style="list-style-type: none"> ・コート使用料が高いので、安価に・指導者が少ない・コートの数が少ない
<p>学校の部活動と民間事業者が経営する会員制テニスクラブ等の中で、生徒の安全面、利用料金、事故に対する責任及び指導に於ける共通理解等が成立しなければ、学校と事業者の連携は難しい。</p>
<p>低価格。充実した設備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用料、指導料の減免措置 ・学校の主体性の尊重
<p>施設利用にかかる経費をできるだけ少なくしてほしい。</p>
<p>小中学校においては、外部より指導者を招いて、学校教育の中で活動していく方向で考えている。（個人で利用することとは別である）</p>
<p>各地域の協会基盤がしっかりしていれば民間は必要ない。更に上位を目指すなら、民間テニス事業者が積極的PRをすべき。総合型地域スポーツクラブが徐々に浸透しつつあり、チャンスと思われる。</p>
<p>田舎の町なので、民間テニス事業者がないので望むことはない。</p>
<p>今後ますます学校体育と社会体育の連携が望まれる。このことから積極的に部活動の顧問と民間事業者との連携が必要であると思われる。</p>
<p>当町において、中学生の硬式テニスを行っている者はいない。高校生になると初めて硬式テニス部のある学校へ行き、活動している者もいる。なお、町体育協会に加盟している硬式テニス協会は婦人及び一般成年層で活動しているが、小中学生は全てソフトテニスの活動をしている。近年、スポーツを行う者にとって受益者負担が原則となりつつあるが、やはり金銭面及び指導方針の違いは大きな問題であり、連携という面では非常に難しいというのが現状である。</p>
<p>少子化及び部活参加者の減少から、広域チームまたはクラブチーム所属への流れとなると思われるが、学校単位部活とクラブチームとの兼ね合い、及び中体連大会への参加資格関係の整合性の検討、また、テニス協会主催大会への遠征費補助については当教育委員会では対応していない内容もあり、連携自体には異論はないが、上記の点について検討を進められたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・民間テニス事業者のPR活動が少ないと思われる。 ・貴協会並びに関係事業者の活動が見えてこないもので、その辺の周知もお願いしたいと思う。
<p>村内に民間事業者やテニス施設はないが、硬式テニスをやってみたいという一般の方の声も聞く。</p> <p>また、少子化出団体スポーツ実施がだんだん困難となってきており、少人数でも出来るスポーツへの切り替えも念頭に入れている。</p> <p>テニスは生涯にわたり楽しむことの出来るスポーツと考える。事業者の積極的な働きかけを望む。</p>
<p>実際にいくつかの部活動では、学校外の方々に学校にきていただき、教師と連携、協力をしながら指導していただいている。その方々への謝礼はわずかしがなく、ボランティア的に協力していただいているのが現状である。貴協会にも、こうした学校現場の状況を理解していただけたらと思う。</p>
<p>テニスに限らず、青少年活動への民間事業者との連携は、学校教育・社会教育ともに必要なときは有償でお願いしている。やはり、費用の面と、近くにそういった指導者がいないということ、通常は学校であれば教職員やボランティア指導員が常時指導にあたっている。</p>
<p>テニス競技普及のためにも小・中・高生を対象とした低料金（あるいは無料）でのスポーツ教室の開催や、指導者育成事業等をしていただけたら、もっと競技人口も増えていくのではないかとと思われる。</p>
<p>学校の部活動については、教育委員会として、指導方針について入り込めない点が多々あり、テニスに限らず学校現場から要請があった時のみ対応しているのが現状である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・民間テニス事業者が経営するクラブには、技能、指導力に優れた指導者が大勢いるはず。その指導者の指導力をあらゆる場面で活用できれば、日本にテニス人口も広がるし（底辺の拡大）小さい時から優秀な選手も育成できる。（例：Jリーグ、J1リーグの選手がサッカー教室を開いている）。
<ul style="list-style-type: none"> ・民間指導者に基本的技術練習方法の指導、民間指導者に指導者の育成、大会、イベントを企画、立案のアドバイス及び協力、低学年まで指導枠を広げテニス人口を増し、指導者の育成
<p>青少年の育成を本当にメインに考えるのであれば、利用料金を格安にするとか、バスでの送迎等についても考慮してもらえたと助かる。学校の部活動というよりも、スポーツクラブとして独自に考えていった方がよいのではないかと。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の大会が現在ない状態では、現実問題としてすすめる訳にはいかない。 ・生徒数の減少、豪雪地帯等、特殊な環境にあり、部活動自体精選せざるをえない状況にある。 ・いろいろなスポーツを経験し、生涯スポーツの選択肢の一つを与えるというような考え方が現実的と思われる。
<p>条件的なことについて 時間帯 料金 コート面数等</p>

少子化に伴い、教員の新規採用数が抑えられている昨今、学校における教員全体が少数化、高齢化しているのが現状であり、学校部活動はその影響をまともにかかっている感がある。具体的に言えば、施設が整い、生徒側のニーズもあるのに、「教員」の指導者がいないために子供たちが好きなスポーツを十分に行えない現状がある。また、部活動自体が地域社会に根ざしたものでなく、学校社会において発達したものであるせいか、外部指導者の導入にあまり積極的ではない。くわえて、少年期における各種スポーツの大会もそのほとんどは中体連、高体連関係の主催であり、スポーツ少年団や地元のクラブ等で、自分の通学する学校の部活動にはない種目のスポーツをする生徒はそれらに参加することができない。

こういった状況下、文部省は「総合型スポーツクラブ」に着目し、地域に根差した多種目、多世代型のスポーツクラブの育成を提唱し、我が山口市においてもそのモデル事業として、2つの地区において「コミュニティスポーツクラブ」（総合型スポーツクラブの前段階）立ち上げを行っている。

そのなかで、大きな課題としてあがってくるのが、既存の団体にどう協力を仰ぐか、ということである。具体的に言えば、学校の部活動と地域社会におけるスポーツ団体（営利、非営利を問わず）と、競技者や愛好者の取り合いをするのではなく、有機的に相互協力をしながら発展できるのが理想である。学校の部活動を総合型スポーツクラブの活動の一環として取り込み、指導者の派遣や施設の確保を各団体と蜜に連携しながら行い、子供たちになるべく多くの種目のスポーツをする機会を与えたいと思っている。

もちろん、クリアしなければならない問題、課題は山積している。全てのニーズに対応することが不可能であることも認識している。しかし、今回のようにテニスという事業協会をあげて、地域に於ける青少年の健全育成に前向きな活動をされておられることは、誠に心強く思う。願わくば、趣旨を同じくする「総合型スポーツクラブ」の活動にもご理解を頂き、指導者の派遣や施設使用などのご支援を頂ければと思う。

施設は公共のものを利用しながら、小学生からのクラブ、スクールの指導及び組織化。（広域での）

特にないが、地域の人口、環境から民間テニス事業者との連携は考えにくい。

- ・硬式テニス部を設立したとしても、生徒数が減少しているため、活動が活発になるとは考えにくい。
- ・最近では帰宅部や塾通いなどの増加で、部活動の衰退が見える。
- ・硬式テニス部の設立により、ソフトテニスの衰退が考えられる。
- ・硬式テニスはあくまで部活動外と考えている。

過疎が進む地域にとっては考えることができない事項である。

北海道は全体的に見て、指導者不足や施設は未整備なため、近隣ではテニス部がない中学校が多い。連携方法としては、まず教職員指導者を養成することが先決と思う。

利用料金が高額であると聞いている。児童生徒に対しての減免措置等望まれる。

誰もがいつでも安価に利用できる。

本村には民間のスポーツ事業者はなく、今後も現実味のあることではない。

- ・テニスクラブ及びテニススクール等の会費が安くなって利用度が高まればと思う。
- ・企業のテニスコートを広く開放してくれればよいが...

テニス普及のため積極的に支援してほしい。

テニスの本質的な楽しさを味わわせる指導をお願いしたい。

学校の部活動としての活動ではなく、児童・生徒が気軽に（営利目的以外で）クラブを利用できるシステムを期待している。（例）2002年より毎週土曜日が休業日となるため、土曜日の午前中に無料でテニス教室を開催するなど。

中学校ではソフトテニスのみ部活動として行われている。生涯スポーツの観点から硬式を望む保護者の声もあるが、大きな声とはなっていない。硬式と軟式では技術的にも全く異なるので、ソフト中心の現状では民間事業者との連携でソフトテニス部の生徒の指導を仰ぐとしても、技術上の混乱が出てくると思われる。また、ソフトテニス部とは別に硬式テニス部をつくり外部人材の方の指導を受けた場合、生徒の安全、指導によるケガやトラブル、大会に参加する学校の負担費用などの多くの問題が考えられる。

現在、中学校にはテニス（硬式）部はなく、個別に行っているが、競技指導等を行ってほしい。

低料金設定 夜間使用

特にないが、もし連携をするのであれば、技能面の指導だけではなく、生徒の健全育成からもマナー礼儀などの指導に重点がおけるよう配慮してほしい。

問17の該当番号「3」、「4」、「5」の内容が解決できれば、学校の部活動との連携ができる可能性があると思われる。

- ・民間テニス事業のシステムそのものがよくわからないので、質問に正しく答えられたか疑問がある。
- ・部活はあくまでも教育活動の一環と考えており、ボランティアによる指導と生徒の過重負担とならないような指導であれば、お願いしてもよいと考える。

本村には会員制テニスクラブやテニススクールはないが、地域と連携し地域の施設を利用し、中学生が練習を行っている。中学校にも指導者がいることから、学校の指導者と地域の指導者がよく連携し行っている。

費用面についてはどのような対応が考えられるでしょうか。
当域内には、町営のテニスコート（砂入り人工芝）6面が配備されており、テニス（硬式）においては、現在テニス協会が利用促進を図っている。民間テニス事業者に望むことは特にないが、今後ジュニアの育成や生徒のニーズに応えるための学社連携を検討していく際、受け入れ体制や指導面において、協議していく必要性を感じている。
これからの部活は総合型地域スポーツクラブへと移行されていくとすると施設や指導者の面での連携、協力しあっていくことが大切であるとする。これから民間テニス事業者もそういったクラブの指導者運営者として参画していくことを望む。
学校の部活動は、教育課程外の活動であるが、その教育的な意義は非常に高いと考える。今後、地域を中心とする関係諸機関が連携し、人的、物的な支援をお願いしたい。
近隣にこのような事業者がないので、ピンとこない。
曜日や時間を決め、定期的な子供達を指導する機会を設定するなど、テニスの普及とジュニアの育成、発掘という観点からも積極的に門戸を広げてもらいたい。（もちろん学校との連携を密にしながら）
学校と施設が遠いような場合は指導者の派遣等も考えてもらいたい。
民間テニス事業者が近くにないため、連携は不可能。
部活動は学校教育課程外の活動であり、教師もボランティアに近い形で指導しているにもかかわらず、指導者としての責任を負わなければならない。平成14年度から学校週5日制になることに伴い、近い将来部活動は学校教育から切り離され、社会体育の中で青少年の育成を図るようになると思われる。ここ数年で部活動を任意加入制にする学校が増加している背景には、生徒、保護者の価値観の多様化があり、放課後や休日にはピアノ、スイミング、サッカー、バスケ、テニス、野球など、個人のニーズにあった習い事やスポーツを行う傾向が強まると予想される。従って、貴協会としては、硬式テニスの楽しさ、親しみやすさをアピールするなどして、生涯学習（体育）の中で、その存在感を高め、才能あふれる人材を見出して育成していく形が良いのではないかと思う。
施設を開放していただけるのであれば良いが、費用等でのことが少し気になる。一般利用者と、その他の区別。
域内にテニスクラブ等がないため、利用等について特に要望は持っていない。しかし、総合型地域スポーツクラブを設立するにあたっては、硬式テニス経験者の協力を得たいと考えている。
テニス（硬式）を指導できる教師が極端に少ない。そのため、本市においてはテニス部（硬式）は設置されていないので、何とも言えない。
各学校のニーズに応じてご支援いただければありがたいと考える。
硬式テニスに限らず、スポーツの普及について学校教育の果たす役割は非常に大きい。また、生涯スポーツ、テニス人口の拡大といった観点からも、学校教育（部活動）との連携は重要なことと考える。
一方、松岡選手、伊達選手、杉山選手等のすばらしい活躍はあるものの、テニススクールが急増したテニスブームの頃に比べると、現在はやや寂しい感がある。（定着したとも言えるのか）
問12にも関わるが、テニス事業者としても、近隣の学校や地域の子供、青少年を対象とした無料テニススクール、無料開放等のボランティア的事業や、有名選手を招いたイベント等、社会教育（社会体育）の面でも、テニスの面白さ、すばらしさを紹介し、普及していく努力も大切ではないかと思う。
テニスを愛する未来の仲間を（顧客）を増やす取り組みとなるので、ボランティアで全国的に事業展開をしてほしい。
現在、北川町内の学校では、「運動部活動外部指導者活用事業」により、2名の外部指導者による指導を行っている。（軟式野球・ハンドボール）この事業は県教委から委嘱されているものなので、地教委・学校の経費の負担はない。民間事業者との連携をする場合、利用料金を支出することになると思うが、補助金等で金額バックアップしていただかないと利用は難しいと思う。
テニスのみならず、中学生・高校生の部活動指導を行うということは技術指導だけでなく、それ以外の生徒指導が必要になる。そのため、学校外部の指導者にはかなりの負担がかかることにもなり、生徒達に関して教職員と同等の情報も必要であるため、かなり学校側に入り込まなければならない。
また、学校職員が外部の指導者に任せてしまい、全くタッチしないということも出てくるのではないかと。そういった事が教職員の質の低下にもつながると思われるので、民間と部活動の連携に関しては慎重に考えるべきである。民間団体と部活動の連携を強化していくためには、テニス協会の中だけでなくもっと広い範囲で検討し、他競技についても合わせた形で行うべきではないかと思う。
生徒の健全育成と将来的なテニス人口の増加、競技愛好者等の底辺拡大を主目的として、施設開放（低料金）指導に当たられることを期待している。
学校教育で民間事業者と連携する上で、一番大切なことは、部活動顧問教師と民間事業派遣の指導者との考え方や指導方針、内容等の打ち合わせで合意を得ることである。この部分の研究も進めてもらいたい。

<p>ボランティアのテニススクールを開いてほしい。テニスコートはあるが、テニス人口が極端に少ない。小・中学校の児童・生徒を対象としたテニススクール、各種のレベルの人々が参加できる大会を企画していただき、テニスへの関心を高めていただきたい。</p> <p>裾が広がるのが、テニスのレベルアップ、人口の増加、そしてテニス関係の事業者の方々の活躍の場を広げることにものではないか。テニスの益々の発展を祈念する。</p>
<p>現在テニスはコートも整備され、誰でも手軽に出来るスポーツとして普及している。しかし、「もう少し上手くなってみたい」と思っても、入会金や受講料が高く、あきらめてしまう。結局我流では進歩もみられないため、楽しくなくなり、他の安価で楽しいスポーツに移行する。その繰り返しのよう気がする。</p>
<p>テニス教室などを低参加費で実施してほしい。</p>
<p>競技だけでなく、マナー等も指導し、生涯やっていけるスポーツにしてほしい。</p>
<p>テニスは大人になるとスキー同様やってみたいスポーツの代表であると思う。しかしテニスはコート面積の割に1面4人と、同じ社会体育または民間スポーツ事業に比べ割高であり、幼児期のスポーツとしても費用面・指導面で受け入れにくいものに思う。またイメージ的に、スイミングや体操の有酸素系の全身運動や、柔軟性・学校体育に役立つという点やミニバスケット、バレー、野球のように団体意識を養うということに関して、テニス特に硬式がイメージさせにくいものがあるように思う。本町のテニスコートでも若い人や主婦が用具をディスカウント店で揃えてテニスコートを利用するが、続くのはわずかな人数だ。初心者同士ではラリーが続かない、中級者と初心者では初心者は2回目はなかなか頼みにくく成績も上がりにくい、そこで初心者教室をやれば、同じ人が毎回申込にくることは多い。</p> <p>少年期に運動週間を身につけることは大人になっての身体活動に取り組みやすいように見える。それがテニスであれば、大人になってから比較的継続しやすいように思う。私はスポーツとして良いイメージを作りながら、学校外でやっていくほうがテニスに向いているように思う。(謝金や営業施設の利用、学校活動と余暇時間のけじめ等の問題が営業施設では難しい)</p>
<p>離島のため、民間業者等の施設がない。</p> <p>(個人的意見として、県教委としては回答しにくい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者と会員、利用者との意見交換が少ない。会員による独占。他の利用者が入りにくい。 ・テニス愛好者を増すためのサービス充実 ・地域の人々 ・児童生徒
<p>山間・へき地には何の影響もない。</p>
<p>民間テニス事業所は、本村から60～80km離れた距離にあり、物理的にお願いすることは無理である。なので、地域での第一人者をお願いしている(弓道)のものもある。いずれにしても、教員数も少なく、より専門的な技能を指導するという事になれば、民間の人を頼むことが望ましいと考えている。</p> <p>本年度は学校の授業の中で、水泳指導9時間分を民間体育教室の講師3名をお願いをした。(村の老人・一般向け・水中ウォーク・エアロビクス教室と抱き合わせて)</p>
<p>本町を含め、管内を見ても民間テニス事業者は存在せず、施設を利用することは不可能に思われるが、定期的に管外のテニス事業者コーチをしてもらうことはできるのではないかと。しかし、それはあくまでも学校側の理解と要望があったことで、個人的に感じているのは特に顧問となる教員は一応にプライドが高く閉鎖的であるので、今後テニスに関わらず民間と学校との連携については望まれることではあるが、解消していかなければならない問題は山積みされているように思う。</p>
<p>実際に民間テニス事業者がなく、現在町の施設を利用し、顧問の先生の指導で適切であると思われるので、民間テニス事業者と連携すること等考えたことがないため、望むこと等今のところない。</p>
<p>田舎の地域で、個人的に大学生の時やっていたというような者がいて、サークル的に近隣の施設で練習をしている状況である。おそらく本市で民間の事業として起業しても採算面で難しさがあると思う。</p>
<p>積極的に教室を開催し、ジュニアの育成に努めて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部指導者を依頼する場合、学校教育に理解があり、生徒指導上でも人格のある方の選任。 ・施設を利用する場合の減免措置による生徒・保護者の経費負担の軽減
<p>1. 利用料金の軽減 2. 指導者の派遣 3. 民間テニス事業者の学校へのPR</p>
<p>域内にテニス部がなく、またテニスコート等も遠方にあり、域内の学校に関して答えることは難しい。</p>
<p>競技スポーツとしてハイレベルな技術習得を望む人、レクリエーションとして適度な運動量を求める人、いずれの場合にも満足してもらえるプログラムがあれば良い。弾力的運営ができるという点において、競技人口の拡大には大いに貢献すると思われる。また、「テニス部・テニスクラブ」の単一種目型でなくとも、「野球部・テニスクラブ」といった多種目型、「吹奏楽部・テニススクール」のような文武両道型も可能になるため、有意義な時間の使い方ができる。</p>
<p>町営コートが整備され、平日の午後は中学生も使用できるため、民間テニス事業者の技術指導体制の充実を望む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料金はとらなくてボランティアで施設の開放と指導をしてくれるとよい。 ・テニスが生涯スポーツとして適していることを指導を通して子供達に教えてほしい。

<p>中学校で硬式ができないのは、中体連で公式試合ができないため（部数が少ないので）で、クラブチームの強化になってしまう。クラブチームの利益も分かるが、部活動づくりにも参画してほしい。</p>
<p>民間テニス事業者が現在いないため、問題等が起きていない。今後は、利用料金をお互いに検討することで、より多くのプレイヤーを育てていける気がする。指導者の交流も大切である。</p>
<p>現在でも連携の申し出があれば、短期間の指導は可能であると思うが、学校内部活動の長期となると施設の利用を含めた経費等の問題が残る可能性がある。</p>
<p>部活動そのものを学校から離すようにすべきである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必ず指導同士の確認を。（内容、方針など） ・テニスのおのみの関わりからもっともっと大きな関わりに広げてほしい。 ・利用費用（会費を含む）が高い。もちろんそれだけでなくはやっていけないことは理解できるが、ジュニア利用など児童・生徒が入りやすい工夫を。 ・大会等の情報が入ってこない。日頃からのつきあいが大切なのは。
<p>学割制度、利用料金の免除</p>
<p>当市では民間テニスクラブは少数であり、しかも公立コートを使用し、テニスクラブとして運営している例がある。自前のコート（相当数のコートの確保、クラブハウス等の確保）を整備したテニスクラブができ、その有資格指導者を各学校へ指導派遣する（経費は学校及び行政負担）システムが望まれる。</p>
<p>教育活動の一環である部活動は、その種目を通じてさまざまな教育的校歌を生んでいると考える。営利目的であったり、チャンピオンスポーツを目的とする場合は連携は困難であるとする。NPO的な事業を展開しない限り、公立の学校部活動との接点は不可能と判断している。</p>
<p>施設などの問題はあるが、民間テニス事業者が独自の教室などを出張して行う事が出来たらよいのではないかと。学校等でテニスを導入する意向がある時の体制が整っていたら良いのではないかと。</p>
<p>民間施設が、近くても車で30分位の所にあるので、現実的な連携は考えにくい。</p>
<p>・指導方針等の調整・確認が重要である。・生涯スポーツの立場での指導も大切なのは？</p>
<p>青少年が利潤追求の犠牲にならぬよう希望する。既会員の大人のマナーも徹底してほしい。子供たちに「大人はずい、きたない」という印象を与えたくない。大人が皆、子供のお手本であればよいと思う。世代を越えた交流による開かれた教育を期待する。</p>
<p>施設も業者も町内に存在しないため、何とも言えない。</p>
<p>部活動と民間テニス事業者の連携云々よりも、地域の総合型スポーツクラブの取り組みを考えたい。</p>
<p>本町の中学校にテニスクラブがないので、何とも言えない。</p>
<p>民間は硬式、中学は軟式という根本的な違いがあるので、双方の技術的な指導が共通するののかという疑問がある。さらに、一番の問題は、営利団体との連携が学校現場と適切であるかという判断がむずかしい。ボランティア的協力が得られればよいと思うが、そのような気持ちで協力いただいても、所属団体の名前は、どのような形でも出てくるので、学校側から積極的な働きかけはできないだろうと思う。</p>
<p>施設使用料や民間テニス事業者のテニススクールの受講料などが学生割引のような措置で割安になれば、学生の利用する回数は確実に増加すると思われる。その一方で、新商品の紹介やラケット・ボールなどテニス用品の売り上げも少し伸びると思われる。</p>
<p>民間事業者が町内にも近隣にもないのでよく分からない。</p>
<p>学校が地域社会の指導者を招いて、生徒の部活動を援助することは基本的には大賛成である。しかし、我が地域の小学校におけるスポーツ少年団活動は、地域の人々が指導にあたり大問題になっている。子供を育成する、一人一人を大切にするという観点など目もくれず、勝利主義に走り、かえって学校では迷惑している（それが原因で差別、いじめにつながることが多い）しかしながら、今の学校は多忙で、部活動も熱心にやろうとすると、教師の家庭生活は成立しない（ゆとりの教育など無理）。地域指導者が部活動のあり方をよく理解し、一人一人に目を向け「生きる力」「豊かな心」を育成することを目的とってくれるなら最高だ。そうした方がテニスを教えてくれるなら、生徒も学校も大歓迎である。</p>
<p>1. 活動場所を学校にする場合、定期的な指導者の派遣。ただし、次の2点が必要。 学校教育目標、課題等の把握とそれに基づいた指導 無報酬による指導</p> <p>当市においては、中学校部活動を社会教育の側面からとらえ中学校区少年クラブ育成事業を推進している。その中で教員以外の指導者約30名に指導を委嘱しているが、その報酬はなしとしている。</p>
<p>2. 活動場所を民間施設にする場合、施設利用料金と指導報酬が無料あるいは安価であること。</p>
<p>学校側が進んで部活動を保護者や地域に開放していく姿勢が重要。金銭的な面等の問題はあろうが、地域（民間）と学校・家庭が一体となって子どもを育てるということを大切（大前提）に考えたい。</p>
<p>もっと底辺を広げていかないと、世界に通用するテニスプレイヤーは育たないのでは。</p>

<p>中学校部活動においては、スポーツにお金をかけない風習が一般化しているが、受益者負担の原則を定着させていきたい。その点においても、民間テニス事業者ががんばってほしい。また、ジュニアの指導で底辺を拡大することがスポーツ振興、それに付随してテニス事業者の方々の発展にも寄与すると思われるので、協力をお願いしたい。</p>
<p>当市では民間テニス事業者も市テニス協会及び体育協会に加盟し、協会や市の事業にも協力している。とても良い形態となっていると思うが、「事業者」という性質上、一般市民から「商売のため」という誤解を招くこともある。特に望むとすれば、年1回でも施設を開放し、市民大会を行う等のイベントを行うことにより、一般市民から見て「開かれた施設」をアピールしてみるのも良いのではないかと思う。</p>
<p>学校の運動部活動は転換期にあり、将来的には複合型地域スポーツクラブに移行していくものと思われるが、本市では、生徒の健全な育成を図るため部活動を積極的に推進している現状である。今後、複合型地域スポーツクラブが育成していくにあたり、民間テニス事業者との連携や施設を利用させていただくことは不可欠になることが予想される。このことから、一層の連携を図っていききたいと考える。</p>
<p>現在の学校施設では、テニスコートの面数が不足している。テニスというスポーツが生涯スポーツとして普及しているが、軟式・硬式に関わらず、専門的な指導者は学校には数少ないのが現状である。このような現状から考えると、施設面や指導面での支援が民間テニス事業者に望まれる。さらに地域型総合スポーツクラブの中核としての役割も積極的に考えていただきたい。(例えば、テニスコートの多目的利用として、フットサルコートやグラウンドゴルフコート等)</p>
<p>指導者及び生徒等に部活動だけで満足させるのではなく、広い視野を持ち、個々に合った目標を持たせ、積極的に取り組むような指導をしていただきたい。</p>
<p>各学校の部活動に対しての援助と共に、社会体育へ移行する中で、指導者、施設等の派遣・開放をお願いしたい。</p>
<p>民間テニス事業者においては、施設及び技術の指導面において充実した設備と指導者が確保されていると思われる。しかしながら、学校現場においては、十分な施設と技術指導者の確保が約束されるとは言えない。そのために、技術指導者の養成及び定期的な来校指導が、料金格安で実現できれば、民間テニス事業者との連携が可能。</p>
<p>管内には硬式テニス部は存在しないので、硬式テニスの民間業者や外部指導者について現在のところ連携や施設の利用について考える段階に至っていない。</p>
<p>学校の教育活動で、技術指導だけでなく、人間形成に必要な部活動という考え方を理解していただき、共生できる民間テニス事業者であってほしい。</p>
<p>地域には今のところ民間事業経営者はいない(町の施設は3カ所)が、生徒利用料金の割引や、時間制限付きでも無料の技術指導、また日体協や県テニス協会と連携して、有資格指導者の育成に協力してほしい。</p>
<p>生徒が放課後・休日に無理なく通える範囲にできてもらいたい。</p>
<p>・本市の・中・高校にはテニス(硬式)の部活動はなく、ソフトテニスの部活動のみである。</p>
<p>(硬式テニス部はないが)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校からテニス施設が遠いということで、度々利用することが難しい。 ・民間テニス場の利用に対して、中学生に対する優遇措置を考えていただくと自主的な活動になることも考えられる。
<p>篠山市内は公共の交通網の整備が不十分であり、生徒の移動(練習会場へ)が、最大の問題点。</p>
<p>・発達段階に応じた指導 ・技術指導オンリーは困る ・利用料金の問題</p>
<p>別に連携をする必要がないのでは。テニスの民間業者や施設というのは、比較的大きい町にしかないのでは。それなら、田舎にもたくさんある、ゴルフ場に活かしたほうがいいのでは。</p>
<p>互いに協力し合えるような雰囲気、システムの構築が必要だろう。</p>
<p>当町には、公共コートが2カ所(計砂入人工芝10面、クレイ3面)あり、利用率も高い状況である。一方、民間テニスコートは当町にはあるが、民間テニス施設は費用がかかるというイメージが強くある。</p>
<p>テニススクールで使用していたボールやラケットを地元の小学校等に寄付し、日頃からテニスボールに慣れ親しませることにより小学生に日常的に運動する週間を身につけさせるとともに、後にテニスを愛好する人づくりにつながると考えられる。</p>
<p>民間テニス場は近くにないので、特に望むことはない。</p>
<p>学校側と指導方針等話し合い、生徒が楽しく部活動に打ち込める環境づくりを行ってほしい。サポート的役割ではないかと思う。</p>
<p>テニスの普及を中体連と連携して実施していければよい。</p>
<p>現在本市内の中学校には、硬式テニス部は設置されていない。新設する場合、問16の1、問17の3のような問題が生じるとされる。高等学校では2校で設置しているが、練習場所の確保に苦労している。現在、公共のテニスコートを利用することが多いので、問17の5の問題が生じるとされる。</p>
<p>本村では、ハード面の整備はある程度できているが、指導者という点では、部活動は教員の異動等により、一定レベルの指導が難しい面がある。そういった点からすれば、外部より指導者を招いた方が効率がよいと言えるだろう。ただ、その分問題も出てくるだろう。それらが互いの協力でクリアできれば、積極的に活用していきたいと思う。</p>

<p>・学校教育活動としての運動部活動の意義を十分に理解し、技術指導のみに偏ることなく、人格形成やより良い人間関係の構築といった観点からテニスを通して、生徒一人ひとりの個性に応じた指導を願いたい。</p> <p>・より多くの生徒が利用可能となるよう料金を廉価にするなど、生徒及び保護者に対する経済的負担にも配慮されたい。</p> <p>・学校部活動への支援と同時に、完全学校5日制（2002年～）のもとでの青少年の地域スポーツ活動の活性化に向けた取り組みについても考慮・検討願いたい。</p>
<p>硬式テニスをしたい学校あるいは生徒に無料で指導や施設利用をする考えで進めているのかききたい。また、一般の方も含め、上記の考えであるのか聞かせてほしい。</p>
<p>スポーツのマナー、ルールを厳しく指導してほしい。</p>
<p>本町には該当する民間事業者が経営する会員制テニスクラブやテニススクールがないので、分からない面がある。</p>
<p>本市においては、ソフトテニス現在のところ一般的である。</p>
<p>営利企業としてのテニス事業者と学校教育における部活動との連携は、考えない方がよい。</p>
<p>今以上に学校の運動部との連携をとっていただきたい。特に、指導内容や指導方針、利用料金等。</p>
<p>都市圏や人口の多い地域は別として、小さな地方の市町村においては、これから地域スポーツクラブへの移行に際し、市町村競技連盟や体育指導委員との兼ね合い、連携等様々な問題を抱えており、地域と学校を網羅したスポーツクラブが誕生していくと思われる。ただし、都市圏や人口が集中している地域は、スポーツに親しむ人口は、ニーズは別にして率的にも低く、また、公共施設も割合的に低いと思われる。総合型の地域スポーツクラブの要因でもあるクラブハウス等については、民間のスポーツクラブは充実しており、国の政策である地域スポーツクラブとの関わりを考慮すべきだと感じる。学校開放+民間施設利用が必要だと思う。</p>
<p>活動は教育活動の分野内での取り組みとしてとらえ、現場との連携を図る努力を惜しまないでほしい。（競技性を追いつけることのないよう）</p>
<p>教育的施設の運営が必要</p>
<p>現在域内に（近くても）その施設がなく、考えたことがない。</p>
<p>自治体にもっとテニス指導のノウハウを提供し、お互いに連携しあいながらテニスの普及を図りたい。</p>
<p>民間テニス事業者がいらない状態なので、分かりかねる。</p>
<p>施設使用料、指導料を無料にいただきたい。</p>
<p>お互いのメリットを尊重することを最重要にすることが望ましいと考える。</p>
<p>・民間事業者として、純粋に部活動支援（ボランティア）が可能なのか。また、教育としての部活動実施に対する支援が可能なのか。</p> <p>・学校教育としての部活動も生徒や保護者の意識の多様化の中で、まとめることがむずかしい時代になっている。たとえば、テニスに対するそれぞれの価値観に応じた活動の機会が保証される必要があると思う。</p>
<p>ソフトテニスと硬式テニスをもっと連携をとって、共にオリンピックの種目となるような形で取り組めたら、ソフトテニス人口が大変多いことからかなり有効な手だて（地域総合型スポーツの具体化）に役立つし、広がると思う。私個人はソフトテニスで滋賀県の野洲町で地域総合型スポーツめざしてソフトテニスと硬式テニスと一緒に取り組み、小学生、中学生、高校生、一般、壮年等と一緒に交流できるよう取り組みを進めているところである。是非硬式と軟式、さらに官民一体といった地域ぐるみのスポーツ向上をめざしたいと思う。</p>
<p>部活動は学校の教育活動の一環であるという点を理解いただき、学校担当者と十分な打ち合わせの上、施設の利用に便宜を図ってもらったり、技術指導等に協力してもらえたいへん有り難いと思う。経費や謝金など、金銭面を含めて困難な部分も多いと思われるが、逆の面では、硬式テニスの普及という点で大きな役割を果たすことも期待できる。</p>
<p>ボランティア的な協力が求められると感じる（学校に対して）</p> <p>現在のテニスクラブの料金では、受益者負担を考えても、学校から積極的に進めることは難しい。</p> <p>多様な連携、支援の仕方を考えるとよい。</p>
<p>例：スポンサーとしての協力、指導者養成講座の無償あるいは割引による開催、審判としての派遣、指導補助（コーチ）としての参加、指導ビデオやインターネット等による情報の提供など</p>
<p>・施設使用料の減免措置 ・使用時間帯の優遇措置</p>
<p>安価な代償（例、交通費+ ）で専門的なテクニックやノウハウを教授していただく機会を部活動の時間に（できれば校庭で）できると、一層部活動が活性化すると思う。（学校側の勝手な希望だが）</p>
<p>民間事業者は、利潤の上に成り立つ者であり、利用する場合費用面が非常にネックになる。青少年、地域が利用・連携する場合、料金面で考慮する必要があると考える。</p>